### アスファルト混合物報告書

2024年2月29日

### 鳥取県県土整備部技術企画課長 様

製造会社

所在地 鳥取県米子市和田町2141 工場名 カ ネ ッ ク ス ㈱

				<u></u>	0-H /	<u>v -1- /</u>	<i>y y y</i>	(1/17		
配合の設計条件										
混合物の	種 類	骨材の最大	寸 法	基準	密	度	混	合	温	度
再生密粒度ギャップ ルト混合物(13)&		13	mm	2. 402		g/cm <sup>3</sup>		170		$^{\circ}\!\mathbb{C}$
空隙率	Ž	飽和度		安	定 度		フ	口	_	値
3.8	%	76. 1	%	9.85		kΝ		29		1/100c
D S 値										
3, 500	□/mm									
使 用 材 料	及び	配合表		1						
使 用 材 料 名	ı	産 地 名		生産者名		Ē	配合率		仿	帯 考
	改質	I 型アスファルト	ニチ	レキ(株)	2	4. 20 %	, o			
再生改質I型	旧ア	スファルト		-		1.00 %	, D			
					小計	. !	5. 20 %			
石	份岡山県	果新見市足立	足立石	ī灰工業㈱		6.0 %	, 0			
5 号	- 山口県	具周南市大字金峰	㈱鹿野	<b></b> 『			0.0 %	ó		
<b>砕石</b> 6 号	・ 山口県	山口市宮野上入野東	石田碑	2. 石㈱		į	52.0 %	, 0		
7 号	- 岡山県	具真庭市神代	(株)マ	ルケイ			0.0 %	o O		
粗目	島根県	具仁多郡奥出雲町	(株)サ	ンテック			0.0 %	, 0		
砂細目	鳥取県	具東伯郡北栄町東園	(有)永	田商事		4	22.0 %	, D		
E		-		-		-	- %	o o		
スクリーニングス	スクリーニングス -				-			, 0		
	13-0mm 鳥取県米子市和田町 再生骨材			カネックス㈱	4	20.0 %	/ 0			
开生月初 mm -				-	-	- %	0			
添加剤( ) 配合率 %		-		-		-	- %	ó		

# アスファルト混合物配合設計報告書

試験年月日 2024年 2月

混合物の種類 再生密粒度ギャップアスファルト混合物(13) 改質 I型 試験者 越川康東地

1	使用材料の種類及び産地
Ι.	

1. 区/17/17/19/1里规/人 / / / / / / / / / / / / / / / / / /			
材料の種類	製造会社名	産地	材質
6 号砕石	石田採石㈱	山口県山口市宮野上入野東	硬質砂岩
細砂	( 有) 永田商事	鳥取県東伯郡北栄町東園	天然砂
石灰石粉	足立石灰工業㈱	岡山県新見市足立	石灰石
再生骨材1 3 - 0	カネックス(株)	鳥取県米子市和田町	アスファルト廃材
ポリマー改質I型アスファルト	ニチレキ株式会社	兵庫県姫路市飾磨区	ポリマー改質I型

### 2. 配合割合

	材	米	<b></b>		6 号砕石	細砂	石灰石粉	再生骨材1 3 - 0			計
配	合 智	割	合	%	52.0	22.0	6.0	20.0			100.0

### 3. 合成粒度

ふ	る	٧٧	目	53 mm	37.5	31.5	26.5	19	13.2	9.5	4.75	2.36	1.18	600 μm	300	150	7 5
通過	質量	百分率	率%					100.0	98.5		48.4	37.9		28.9	17.9	9.9	6.9
目	標	粒	度					100	95~ 100		35 ∼ 55	30 ∼ 45		20~ 40	15~ 30	5 ~ 15	4 ~ 10

### 4. 室内配合アスファルト量

アスファルト量	密度	空隙率	飽 和 度	安 定 度	フロー値	理論密度	突固め回数
(%)	(g/cm <sup>3</sup> )	(%)	(%)	(kN)	(1/100cm)	(g/cm <sup>3</sup> )	(回)
5.2	2.402	3.8	76.1	9.85	2 9	2.497	5 0
		3∼7	65~85	4.90以上	20~40		

# 骨材試験成績表

目 的 配合設計

試験年月日 2024年 2月

混合物の種類 再生密粒度ギャップアスファルト混合物(13)改質 I型 試験者 越川康弘

				6 号砕石	細砂	石灰石粉	再生骨材1		
試	験	項	目				3 - 0		
		表	乾	2.725	2.550				
密	度	カュ	さ	2.709	2.480				
		見	掛	2.754	2.650	2.700			
吸 水	率 /	水 分	量 %	0.60	2.64	0.01			
すり	^	り減	量 %	11.2					
安	定	性	%	3.6					
微粒	分:	量就	験 %	0.9			1.7		
軟 石	含	有 量	£ %	3.3					
偏 平	細	長石	片 %	7.2					
単位	容	積質	量		1.560				
粘	± :	塊 量	%	0.05					

	トフェロの間も	6 号砕石	細砂	石灰石粉	再生骨材1		
	ふるい目の開き				3 - 0		
	5 3 m m						
	3 7 . 5						
7宝	3 1 . 5						
週	26.5						
通過質量百分率%	1 9	100.0			100.0		
量	13.2	98.2			97.2		
分	9.5						
率	4.75	12.0			71.2		
%	2.36		100.0		49.3		
	1.18						
	6 0 0 μm		77.0		29.9		
	3 0 0		35.0	100.0	21.2		
	1 5 0		3.0	98.0	16.3		
	7 5			88.2	8.2		

## 再生骨材の性状試験結果

目 的 配合設計

試験年月日 2024年 2月

混合物の種類 再生密粒度ギャップアスファルト混合物(13) 改質 I 型

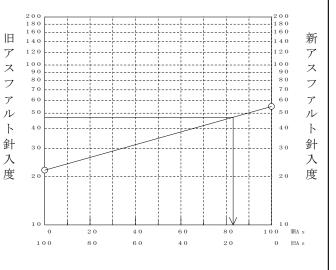
試験者越川康弘||

試験項目	材料名	再生骨材1 3 - 0		規格値
	53 mm			
	3 7 . 5			
	3 1 . 5			
通	26.5			
過質量百分率%	1 9	100.0		
量	1 3 . 2	97.2		
百	9.5			
分率	4.75	71.2		
%	2.36	49.3		
	1.18			
	6 0 0 μm	29.9		
	3 0 0	21.2		
	1 5 0	16.3		
	7 5	8.2		
旧アスファル	ト含有率 %	5.01		3.8以上
旧アスファルト針刀	度 (25℃)1/10mm	22.0		20以上
微粒分量試験	による損失量 %	1.7		5 以下
最大密度		2.463		

#### 再生改質アスファルトの性状

項	目	試	験	値	規	格	値
針入度 (	25°C)1/10mm		5	8			
軟 化	点 ℃		52.	5			
伸度	(7°C) c m		77.	0			
タフネス	( N · m )		16.	4			
テナシティ	( N · m )		11.	9			
薄膜加熱質	量変化率%	-	0.0	5			
薄膜加熱針之	人度残留率%		79.	3			
蒸発後の鈴	计入度比%						
密度	(15°C) g/cm $^3$	1	. 03	3 2			
	(120℃)						
動 粘 度	(150℃)						
	(180℃)						

新・旧アスファルト配合比率



# 骨材粒度設計 (修正後)

目 的 配合設計

試験年月日 2024年 2月

混合物の種類 再生密粒度ギャップアスファルト混合物(13) 改質 I 型 試験者 越川康東

### 3. 使用予定骨材の合成粒度 修正後

2 6 . 5  1 9 100.0 100.0  1 3 . 2 98.2 97.2  9 . 5  4 . 7 5 12.0 71.2  2 . 3 6 100.0 49.3  3 1 . 1 8  6 0 0 μm 77.0 29.9										 	 
5 3 m m 3 7 . 5 3 1 . 5 2 6 . 5 1 9 100.0 100.0 1 3 . 2 98.2 97.2 9 . 5 4 . 7 5 12.0 71.2 2 . 3 6 100.0 49.3 1 . 1 8 6 0 0 μm 77.0 29.9 3 0 0 35.0 100.0 21.2 1 5 0 3.0 98.0 16.3		骨		材		6 号砕石	細砂	石灰石粉			
3 7 . 5 3 1 . 5 2 6 . 5 1 9 100.0 1 3 . 2 98.2 97.2 9 . 5 4 . 7 5 12.0 71.2 2 . 3 6 100.0 49.3 1 . 1 8 6 0 0 μm 77.0 29.9 3 0 0 35.0 100.0 21.2 1 5 0 3.0 98.0 16.3	配	合	率	Α	%	52.0	22.0	6.0	20.0		
3 1 . 5 2 6 . 5 1 9 100.0 100.0 1 3 . 2 98.2 97.2 9 . 5 4 . 7 5 12.0 71.2 2 . 3 6 100.0 49.3 3 1 . 1 8 6 0 0 μm 77.0 29.9 3 0 0 35.0 100.0 21.2 1 5 0 3.0 98.0 16.3			5 3	m	m						
2 6 . 5  1 9 100.0  1 3 . 2 98.2 97.2  9 . 5  4 . 7 5 12.0 71.2  2 . 3 6 100.0 49.3  1 . 1 8  6 0 0 μm 77.0 29.9  3 0 0 35.0 100.0 21.2  1 5 0 3.0 98.0 16.3			3 7	. 5							
19 100.0 100.0 100.0 13.2 98.2 97.2 9.5 4.75 12.0 71.2 2.36 100.0 49.3 1.18 600 μm 77.0 29.9 300 35.0 100.0 21.2 150 3.0 98.0 16.3	通		3 1	. 5							
1 3 . 2 98 . 2 97 . 2  9 . 5  4 . 7 5 12 . 0 71 . 2  2 . 3 6 10 0 . 0 49 . 3  1 . 1 8  6 0 0 μm 77 . 0 29 . 9  3 0 0 35 . 0 10 0 . 0 21 . 2  1 5 0 3 . 0 98 . 0 16 . 3	過		2 6	. 5							
9.5 4.75 12.0 71.2 2.36 100.0 49.3 1.18 600 μm 77.0 29.9 300 35.0 100.0 21.2 150 3.0 98.0 16.3	質		1 9			100.0			100.0		
3. 6     4. 7 5     12. 0     71. 2       2. 3 6     100. 0     49. 3       3. 1. 1 8     60 0 μm     77. 0     29. 9       3 0 0     35. 0 100. 0     21. 2       1 5 0     3. 0 98. 0 16. 3	量		1 3	. 2		98.2			97.2		
2 . 3 6 10 0 . 0 49 . 3  1 . 1 8  6 0 0 μm 77 . 0 29 . 9  3 0 0 35 . 0 10 0 . 0 21 . 2  1 5 0 3 . 0 98 . 0 16 . 3	百		9.	5							
3 1 . 1 8	分		4.	7 5		12.0			71.2		
6 0 0 μm 77.0 29.9 30 0 35.0 100.0 21.2 150 3.0 98.0 16.3	率		2.	3 6			100.0		49.3		
300     35.0 100.0 21.2       150     3.0 98.0 16.3	В		1.	1 8							
150 3.0 98.0 16.3			6 0	0	$\mu$ m		77.0		29.9		
	%		3 0	0			35.0	100.0	21.2		
7 5 88.2 8.2			1 5	00			3.0	98.0	16.3		
			7 5					88.2	8.2		

	各骨	材のふる	るい目の	大きさ	別配合	率 ( A )	$\times$ ( B )		合 成	目標		
5 3 m m												
37.5												
3 1 . 5												
26.5												
1 9	52.0			20.0					100.0	100.0		
13.2	51.1			19.4					98.5	97.5		
9.5												
4.75	6.2			14.2					48.4	45.0		
2.36		22.0		9.9					37.9	37.5		
1.18												
6 0 0 μm		16.9		6.0					28.9	30.0		
3 0 0		7.7	6.0	4.2					17.9	22.5		
1 5 0		0.7	5.9	3.3					9.9	10.0		
7 5			5.3	1.6					6.9	7.0		

# 

骨材				計	
① 配 合 率					
② 密 度					
③ = ① × ②					
補正配合率					
補 正 配 合 率 ③/計×(100-再生配合比)					

### 骨 材 の 粒 径 加 積 曲 線 図

目 的 配合設計

試験年月日 2024年 2月

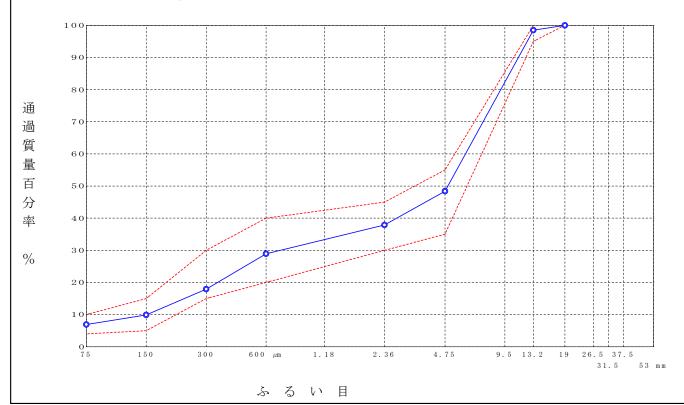
混合物の種類 再生密粒度ギャップアスファルト混合物(13) 改質 I 型 試験者 越川康東

### 5. 合成粒度

ふるい目	合 成	粒 度	粒	度	範	III
かるい日	作 図 法	修 正 後	<u>和</u>	<b>没</b>	車巳	囲
53 mm						
37.5						
3 1 . 5						
26.5						
1 9	100.0	100.0		1 0	0	
1 3 . 2	98.4	98.5		9 5 ~	1 0 0	
9.5						
4.75	51.3	48.4		35 ~	5 5	
2.36	40.3	37.9		30 ~	4 5	
1.18						
6 0 0 μm	30.9	28.9		20 ~	4 0	
3 0 0	20.0	17.9		15 ~	3 0	
1 5 0	11.9	9.9		5 ~	1 5	
7 5	8.6	6.9		4 ∼	1 0	

### 6. 粒径加積曲線図

粒度範囲 ——— 修正後



## 混合物の理論最大密度計算表

目 的 配合設計

試験年月日 2024年 2月

混合物の種類 再生密粒度ギャップアスファルト混合物(13)改質 I型

試 験 者 越川康弘

作	材材	の種	類			Α ΄	骨 材	のみ	B (旧アスファルト含む )
	6 -	号砕石					5 2 . 0		5 2 . 0 0
	ń	细砂					2 2 . 0		22.00
	石层	灭石粉					6.0		6.00
	再生骨槽	才1 3 -	0				20.0		21.05
		計				1	0 0 . 0		1 0 1 . 0 5
設		計	釒	<del> </del>	入		度	1 / 1 0 m m	4 7
旧	ア	ス	フ	ア	ル	<u>۲</u>	量	( 外割%)	1.05
—— 新	ア	ス	フ	ア	ル		量	( 外割%)	4 . 4 4

OAC 再生アスファルト量 4.0 4.5 5.2 (%) 5.0 5.5 6.0 再生アスファルト量 (外割%) 4 . 1 7 4.71 5.26 5 . 8 2 6.38 5 . 4 9 1.05 旧アスファルト量 (外割%) 1.05 1.05 1.05 1.05 1.05 新 ア ス フ ァ ル ト 量 (外割%) 3.12 3.66 4.21 4.77 5 . 3 3 4 . 4 4 旧アスファルト/新アスファルト 比 2 5 / 7 5 2 2 / 7 8 2 0 / 8 0 18/82 16/84 1 9 / 8 1

1)	2	3	4
骨材の種類	配合率(%)	計算に用いる密度(密度)	2/3
6 号砕石	5 2 . 0 0	2.754	18.882
細砂	2 2 . 0 0	2.650	8.302
石灰石粉	6.00	2.700	2.222
再生骨材1 3 - 0	21.05	2.463	8.546
Σ ② =	1 0 1 . 0 5	$\Sigma$ (4) =	37.952

5	6	7	8	9	10
新アスファルト量 (%)	新アスファルトの 密 度	5/6	Σ ④	7+8	理論最大密度 (Σ2+5)/9
3 . 1 2		3.023		40.975	2.542
3.66		3.547		41.499	2.523
4.21	1.032	4.079	37.952	42.031	2.504
4.77		4.622		42.574	2.486
5.33		5.165		4 3 . 1 1 7	2.467
OAC 4.44		4.302		42.254	2.497

# マーシャル安定度試験

目 的 配合設計

試験年月日 2024年 2月

混合物の種類 再生密粒度ギャップアスファルト混合物(13)改質 I型 試験者 越川康大

アスファルトの種類 \_再生ポリマー改質 I 型アスファルト アスファルトの密度 (A) \_ 1 . 0 3 2 アスファルトの温度 \_ 1 7 0  $^{\circ}$  C

骨材の温度 185 ℃ 突固め温度155±3 ℃ 突固め回数 50 回

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	(1)	12	13	14)	15	16)
試	供	ア	供	空	水	表	容	密	度	ア容	空	骨	飽	安	定度	フ	備
	試	スフ	試 体	中	中	乾		カュ	理	スフ		材		力	安	口	
験		アル	平	· 尼丘		,				ア	隙	間	和	計の	定		
	体	\rangle	均	質	質	質				ル		隙		読		値	
条	番	量	厚	量	量	量	積	さ	論	ト積	率	率	度	み	度	1/100	考
/tla	号	(%)	( c m)	(g)	(g)	(g)	(cc)	(g/cm <sup>3</sup> )	(g/cm <sup>3</sup> )		(%)	(%)	(%)		(kN)	c m	
件	亏						5-4	3/6		(A)		9+10	9/@×100				
	1			1194.9	691 0	1196.5	505.5	2 364		(11)					9.42	24	
標	2	4.0		1194. 7		1198.7	503.7								9.51	26	
际	3	1. 0		1194.8		1196.5									9.50	23	
準				110110		1100.0	3 3 3 3 3								0,00		
	平	均						2.367	2.542	9.2	6.9	16.1	57.1		9.48	24	
	4			1200.0	697.7	1202.3	504.6	2.378							9.61	24	
標	5	4.5		1199.2	700.3	1200.8	500.5	2.396							9.41	27	
	6			1197.8	696.7	1200.0	503.3	2.380							9.88	27	
準																	
	平	均							2.523	10.4	5.5	15.9	65.4		9.63	26	
	7	-		1198.5		1199.7									9.84	28	
標	8	5.0		1201.5		1202.9									9.88	30	
\ \ \	9	-		1199.1	700.0	1200.9	500.9	2.394							9.83	27	
準																	
	平	T.F															
		均							2.504	11.6	4.3	15.9	73.0		9.85	28	
	10	}		1202.5		1203.6		2.390							9.78	28	
標	11	5.5		1201.1		1202.8									9.81	32	
淮	12			1203.8	103.7	1205.5	501.8	2.399							10.17	31	
-	$\dashv$																
	平	均						2 400	2.486	12.8	3.5	16.3	78.5		9.92	30	
	13			1204.8	700 8	1205.7	504.9		2. 100	12.0	0.0	10.0	10.0		9.76	35	
標	14	6.0		1205.5		1206.8									9.81	32	
17.7	15			1205.8		1207.2									9.69	31	
準		ļ															
	平	均						2.396	2.467	13.9	2.9	16.8	82.7		9.75	33	

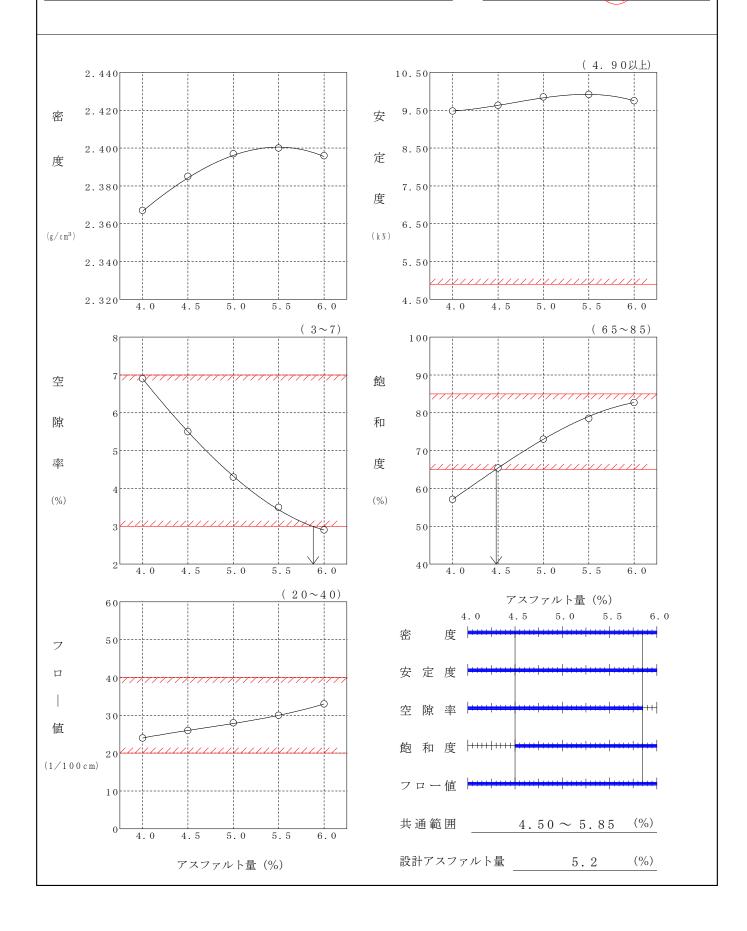
⑩= (1-⑦/⑧) ×100

#### シャル安定度 試 験 マー

目的配合設計

試験年月日 2024年 2月

混合物の種類 再生密粒度ギャップアスファルト混合物(13) 改質 I型 試験者 越川康弘工



# 水浸マーシャル安定度試験

目 的 配合設計

試験年月日 2024年 2月

混合物の種類 再生密粒度ギャップアスファルト混合物(13) 改質 I型 試験者 越川康 (日本)

アスファルトの種類 \_再生ポリマー改質 I 型アスファルト アスファルトの密度 (A) \_ 1 . 0 3 2 アスファルトの温度 \_ 1 7 0  $^{\circ}$  C

骨材の温度 <u>185</u> C 突固め温度155± 3 ℃ 突固め回数 <u>50</u> 回

		1	2	3	4	(5)	6	7	8	9	10	11)	12	13	14)	15	16
試	供	ア	供	空	水	表	容	密	度	ア容	空	骨	飽	安	定度	フ	残
	試	スファル	試 体	中	中	乾		カュ	理	スフ		材		力 計	安	口	留
験		アル	平	質	質	質				ア	隙	間	和	計 の	定		安定
_	体	1	均							ル		隙		読		値	定
条	番	量	厚、	量	量	量	積	さ	論	ト積	率	率	度	み	度	1/100	度 (%)
lH-	号	(%)	(cm)	(g)	(g)	(g)	(cc)		(g/cm <sup>3</sup> )		(%)	(%)	(%)		(k N)	c m	(%)
177	7						5-4	3/6		(A)		9+10	9/0×100				
	1			1201.9	701.7	1203.1	501.4	2.397		(2-7)					9.99	30	
標	2	5.2		1201.9		1203.2									9.60	27	
IN	3			1200.4		1201.3									9.96	30	
準																	
	平	均							2.497	12.1	3.8	15.9	76.1		9.85	29	
	1			1198.0		1199.3									9.06	33	
水	2	5.2		1201.0		1201.6		1	1						9.49	35	
,,,	3	ŀ		1199.8	702.9	1200.9	498.0	2.409							9.29	35	
浸																	
	Tr.	均							0 105	10.1	0.5	45.0	50.0		0.00	0.4	0.4.0
	7	12)						2.404	2.497	12.1	3.7	15.8	76.6		9.28	34	94.2
	平	均															
<u> </u>	平	均															
		}															
		}															
		}															
	亚.	均															
	_ —	20													1		

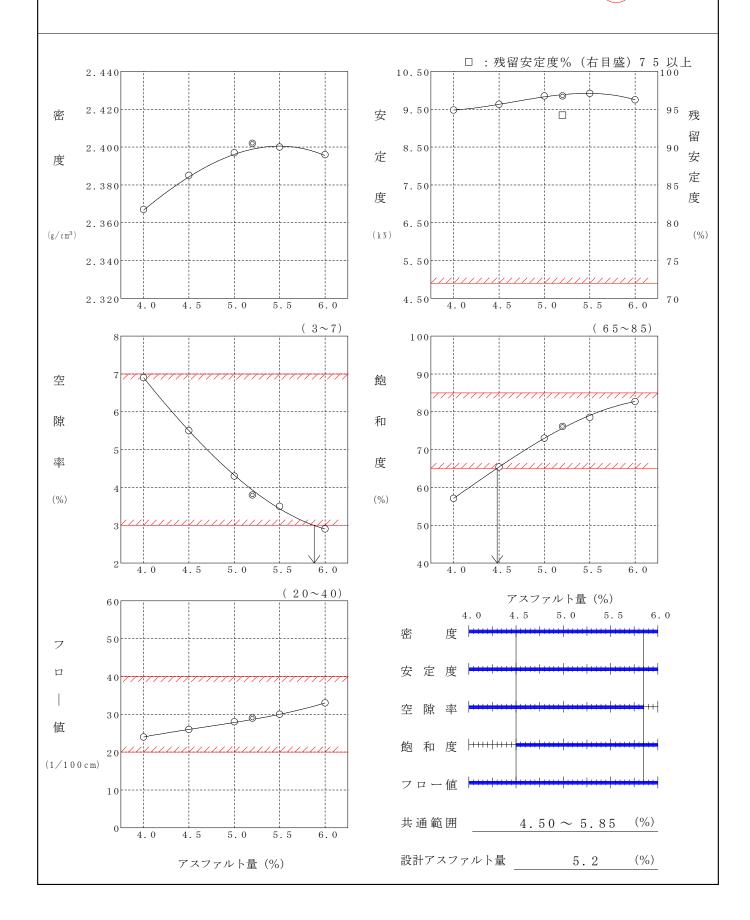
⑩= (1-⑦/⑧) ×100

#### 浸マーシャル安定度試験 水

配合設計 目 的

試験年月日 2024年 2月

混合物の種類 再生密粒度ギャップアスファルト混合物(13)改質 I型 試験者 越川康弘 [



# 骨材粒度設計 (修正後)

目 的 配合設計

試験年月日 2024年 2月

混合物の種類 再生密粒度ギャップアスファルト混合物(13) 改質 I型 試験者 越川康

### 3. 使用予定骨材の合成粒度 修正後

	骨		材		3ビン		2ビン		1ビン	再生骨材	回収ダスト	石粉	
配		率	A	%	47.	. 5	5.	0	21.0	20.0	0.5	6.0	
		5 3	m	m									
		3 7	. 5										
通		3 1	. 5										
過		2 6	. 5										
質		1 9			100.	0				100.0			
量		1 3	. 2		96.	. 8	100.	0		97.2			
百		9.	5										
分		4.	7 5		2.	. 1	83.	2		71.2			
率		2.	3 6				0.	8	100.0	49.3			
В		1.	1 8										
		6 0	0	$\mu$ m					75.2	29.9			
%		3 0	0						33.2	21.2		100.0	
		1 5	0						4.2	16.3		98.0	
		7 5							1.1	8.2	100.0	88.2	

	各骨石	材のふる	るい目の	大きさ	別配合	率 ( A )	$\times$ ( B )	合 成	目 標
5 3 m m									
37.5									
3 1 . 5									
26.5									
1 9	47.5			20.0				100.0	100.0
13.2	46.0	5.0		19.4				97.9	98.5
9.5									
4.75	1.0	4.2		14.2				46.9	48.4
2.36		0.0	21.0	9.9				37.4	37.9
1.18									
6 0 0 μm			15.8	6.0				28.3	28.9
3 0 0			7.0	4.2		6.0		17.7	17.9
1 5 0			0.9	3.3		5.9		10.6	9.9
7 5			0.2	1.6	0.5	5.3		7.6	6.9

# 

骨材			計	
① 配 合 率				
② 密 度				
補正配合率				
補 正 配 合 率 ③/計×(100-再生配合比)				

### 骨 材 の 粒 径 加 積 曲 線 図

目 的 配合設計

試験年月日 2024年 2月

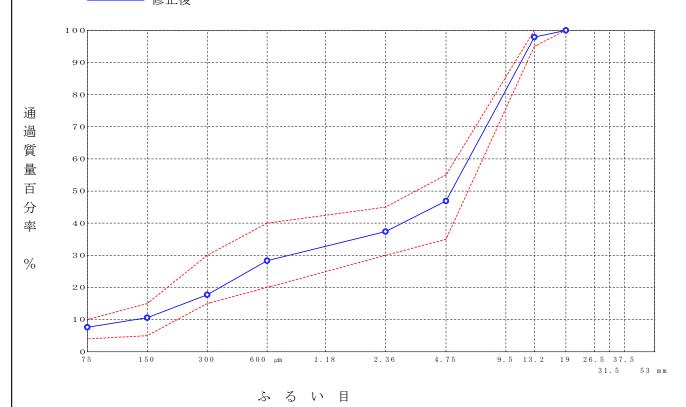
混合物の種類 再生密粒度ギャップアスファルト混合物(13)改質 I型 武 験 者 越川康成立

### 5. 合成粒度

ふるい目	合 成	粒 度	粒	度	範	III
かるい日	作 図 法	修 正 後	<u></u> 和工	<b>没</b>	車巳	囲
53 mm						
37.5						
3 1 . 5						
26.5						
1 9	100.0	100.0		1 0	0	
1 3 . 2	98.4	97.9		9 5 ~	1 0 0	
9.5						
4.75	56.9	46.9		35 ~	5 5	
2.36	35.1	37.4		30 ~	4 5	
1.18						
6 0 0 μm	26.9	28.3		20 ~	4 0	
3 0 0	17.0	17.7		15 ~	3 0	
1 5 0	10.2	10.6		5 ~	1 5	
7 5	7.6	7.6		4 ∼	1 0	

### 6. 粒径加積曲線図

粒度範囲 ——— 修正後



# 混合物の理論最大密度計算表

目 的 配合設計

試験年月日 2024年 2月

試 驗 考 越川康越

骨材の	種 類		A	骨材	・のみ	B (	アスフ	アルト含む )
6 号荷				52.	0		5 2	. 0 0
細石				2 2 .			2 2	. 0 0
石灰石				6.				. 0 0
再生骨材1	3 - 0			20.	0		2 1	. 0 5
=1				0.0			1.0.1	0.5
計 設 計		針	<u> </u>	00.			1 0 1	. 0 5 4 7
	<u>ー</u> ス フ		ルト		1/10mm (外割%)			. 0 5
 新ア	<u>ハ /</u> ス フ		ルト		(外割%)			. 4 4
再生アスファル		(%)	5.2					
再生アスファル		外割%)	5 . 4 9					
日アスファル		外割%)	1.05					
新 ア ス フ ァ ル 旧アスファルト/新ご			4 . 4 4					
17 212 J 74 17 AM.	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		19/81					
1)			2		3			4
骨材の種	類	配	合率 (%)		計算に用いる密度			2/3
6 号砕石			5 2 . 0 0		2 . 7 5			18.882
			2 2 . 0 0		2 . 6 5			8 . 3 0 2
	0		21.05		2 . 4 6			8.546
13.213.73.10								
	Σ ②=	1	0 1 . 0 5			Σ ④=		37.952
	- 💝					_ 🤟		
5	(6	)	7		8	9		(10)
	_	•						

(5)	6	7	8	9	10
新アスファルト量 (%)	新アスファルトの 密 度	5/6	Σ ④	7+8	理論最大密度 (Σ②+⑤)/9
4 . 4 4	1.032	4 . 3 0 2	37.952	42.254	2.497

# マーシャル安定度試験

目 的 配合設計

試験年月日 2024年 2月

混合物の種類 再生密粒度ギャップアスファルト混合物(13) 改質 I型 試験者 越川康東域

骨材の温度 185 ℃ 突固め温度155±3 ℃ 突固め回数 50 回

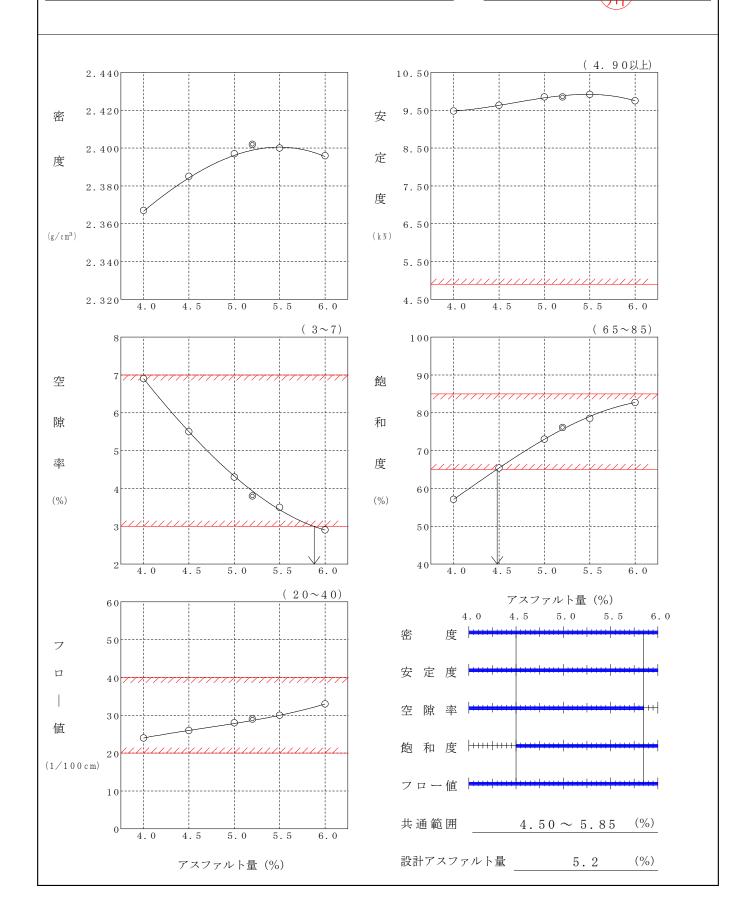
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11)	12	13	14)	15	16
##	供		供供	空	 水	表	容	密	 度	ア容	空	骨	飽		 定 度	フ	備
Br		アスフ	試					か	理	スロース	工	材	ഥ		安		VĦ
験	試	ファ	体	中	中	乾		/,) -	生	フ	隙	間	和	力 計	女		
	体	アル	平均	質	質	質				ア	l SV	隙	7 日	の読み	定	値	
条		ト 量	厚厚	量	量	量	積	さ	論	ル ト積	率	率	度	読み	度		考
	番	(%)	(cm)	(g)	<b>(g)</b>	(g)	(cc)		(g/cm <sup>3</sup> )	(%)	(%)	(%)	(%)	• ) .	(k N)	1/100 cm	
件	号						5-4	3/6		<u>(1)×(7)</u> (A)		9+10	9/@×100				
	1			1198.6	698.5	1199.8	501.3	2.391							10.06	29	
標	2	5.2		1201.1	704.2	1202.4	498.2	2.411							9.67	30	
	3			1201.9	703.2	1203.0	499.8	2.405							9.82	28	
準																	
																	-
	半	均						2.402	2.497	12.1	3.8	15.9	76.1		9.85	29	
	亚	均															
	щ	,															
	平	均															
																	ļ
																	-
	$\vdash\vdash$																
	71;	均															
	*	均															
	$\vdash$																
	$\vdash$																
	$\vdash$																
	$\vdash$																
	平	均															
	<u>'</u>		ı			1	I.	1	1			/			1	1	

#### シャル安定度 試 験 マー

目的配合設計

試験年月日 2024年 2月

混合物の種類 再生密粒度ギャップアスファルト混合物(13)改質 I型 試験者 越川康子



# 現場配合の決定

目 的 配合設計

試験年月日 2024年 2月

混合物の種類 再生密粒度ギャップアスファルト混合物(13)改質 I型 試験者 越川康弘

1バッチ 2500 kg

																					1/	~ \9	7	23	00	кg
				骨	材画	2 合	比(%)	外	割	配	合	比(%)	内	割	配	合	比(%)	17	ヾッヲ	f質量	k (k	(g)	骨材	累加	質量	(kg)
3	Ľ		ン			47.	5		4	1 7	. 5	0		4	4 5	. 0	4			1 1	2 6	6			1 7	4 2
2	Ľ		ン			5.	0			5	. 0	0			4	. 7	4			1	1 8	3			6	1 6
1	ビ		ン			21.	0		4	2 1	. 0	0			1 9	. 9	1			4	9 8	3			4	9 8
再	生	骨	材			20.	0		4	2 1	. 0	5			1 9	. 9	5			5	0 (	0			5	0 0
□	収ダ	ス	1			0.	5			0	. 5	0			0	. 4	. 7			1 2	. (	О			1 2	. 0
石			粉			6.	0			6	. 0	0			5	. 6	9		1	4 2	. 5	5		1	5 4	. 5
旧	アスフ	アル	· ト						(	1	. 0	5)		(	1	. 0	0)									
新	アスフ	アル	· ト							4	. 4	4			4	. 2	2 0		1	0 5	. (	0		1	0 5	. 0
	合 請	H			1	00.	0		1 (	5	. 4	9		1 (	0 0	. 0	0 0		2 5	0 1	. 5	5		2 5	0 1	. 5